

診療情報を利用した臨床研究について

野村病院 予防医学センターでは、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、予防医学センター受診者の過去の検査結果をまとめるものです。この案内をお読みになり、ご自身やご家族がこの研究の対象者にあたると思われる方の中で、ご質問がある場合、またはこの研究に「ご自身やご家族の情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。

【対象となる方】

2015年4月から2016年3月に、野村病院予防医学センターで人間ドックを受けられた方

【研究課題名】

睡眠状況が各種疾患発症に与える影響のコホート研究

【単独・多施設】

野村病院予防医学センター 単施設研究

【主任研究者、研究代表者（研究統括責任者）】

医療法人財団慈生会 野村病院 予防医学センター 小川和雅

【研究の目的】

睡眠関連因子（睡眠時間、睡眠習慣の特徴など）の各種疾患（高血圧症、糖尿病、心疾患、脳卒中、悪性疾患等）発症に対する影響を確認することとその結果に基づいて、今後の保健指導に活用することです。

【研究の背景】

短時間睡眠時間と各種動脈硬化疾患の関係はこれまでも報告されていますが、睡眠時間と各種疾患の関係は一時点のみの横断的研究（例えばある時点で、「睡眠時間が短い人は、脳卒中の頻度が高い」ということを確認する研究）が多く、縦断的研究（例えば、「睡眠時間が短い人はそうでない人に比べてこの先5年間で脳卒中をどれくらい多く発症するのかどうか」ということを確認する研究）はほとんどありません。前者では厳密に言えば脳卒中が短睡眠時間の原因であるのか短睡眠時間が脳卒中の原因であるのかは分かりませんが、後者では因果関係をより強く明らかにすることができます。また、どの程度の割合で関係しているのかを計算することもできます。当院の人間ドックは丁寧な問診を全受診者さんに対して行っており、各種疾患発症の有無を詳細に把握することができております。毎年繰り返し受診していただける受診者の方も多く、このような縦断的な研究が行いやすい環境にあるといえます。

【利用する情報】

診断名、年齢、性別、身長、体重、喫煙歴、既往歴、処方歴、血液検査、問診内容（睡眠時間等）、呼吸機能検査、画像検査などをカルテ情報から参照します。2015年度受診時点から、2020年度受診時点までのデータを参照する予定です。いずれもすでに受けていただいた検査の結果を用いますので、これから新たに受診者さんに負担がかかることはありません。もしこのご案内をお読みになり、詳細な説明を希望される場合には下記の問い合わせ窓口までご連絡ください。

【研究実施期間】

病院長承認日～2025年3月31日

【個人情報の取り扱い】

お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、特定の個人を識別することができるような情報は削除してデータの処理を行います。学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。また、本研究に関わる記録・資料は2030年3月31日まで保存いたします。本研究に関わる記録・資料の保管責任者は野村病院予防医学センター小川和雅となります。

【研究の方法等に関する資料の閲覧について】

本研究対象者の方とご家族の方で希望される方には個人情報、知的財産権の保護等に支障がない範囲内に限り研究に関する資料を閲覧することができます。

【ご質問がある場合及び診療情報の使用を希望しない場合】

本研究に関する質問、お問い合わせがある場合、またはご自身やご家族の診療情報につき、開示または訂正のご希望がある場合には、下記相談窓口までお問い合わせください。ご自身やご家族の情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象としないので、2022年6月30日までの間に下記の連絡先までお申出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて受診者の皆様に不利益が生じることはありません。

【相談窓口】

医療法人財団慈生会 野村病院 予防医学センター 小川和雅

電話 0422-47-4848 (代表)

倫理委員会 申請承認番号 R4-9 (承認日 2022年2月9日) 公開期日 2025年3月31日